

3. 北関東（地域別調査機関：（株）日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連	良く なっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・中学校へ入学する生徒への学校販売が始まったため、大分忙しくなっている。注文数もそう減ってはおらず、かなり良くなっている。
	やや良く なっている	スーパー（経営企画担当）	来客数の動き	・最悪であった3か月前から比べると、来客数、販売点数共に上がり、売上は3%ほど上昇している。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・前年比で売上、客数は共に103%と、やや良くなっている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新型車の受注が好調であり、タイの洪水の影響が回復してきたため、やや良くなっている。
		乗用車販売店（販売担当）	来客数の動き	・客の購入基準が非常に厳しい。今まで当店にしか来ていなかった客が3、4軒と、いろいろな所へ見積を持って歩き、一番安い店から買っているようである。そのため、来客は倍増しているが、販売は2割増程度である。
		自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・3か月前に比べて販売量が伸びており、エコカー補助金の関係もあって、若干客の購買意欲が増している。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・寒さが厳しいので夜の来客は増えていないが、正月なので来客数が多い。
		都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・正月からいろいろな行事があり、売上、来客数は例年に比べると少し良い。消費税の議論等いろいろあるが、1月は売上、来客数共に前年よりやや良くなっている。
		通信会社（経営者）	販売量の動き	・一般からの発注は相変わらず皆無に等しいものの、官公庁の年度末予算消化の発注により、やや良い。
		その他サービス [フィットネス クラブ]（マネージャー）	販売量の動き	・入会キャンペーンが非常に好調で、30代以下の就労層に人気である。
	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・今回は貸店舗、貸事務所の問い合わせや現地案内が若干増えている。客が事務所や店舗探しに少し動き出したようである。	
	変わらない	商店街（代表者）	お客様の様子	・連日続く寒さのため、歩行者が少ない。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・地域によって差がある。販売力のある大型店や商業集積に客は集まる傾向があるため、地元商店街や個人商店は苦戦している。
		一般小売店[精肉]（経営者）	お客様の様子	・正月商戦に期待したが売上は伸びなかった。今日は日ごとに寒さが強まる状態で人の動きが少ない。祭、催し物には大勢の人が集まるが、見ているだけの人が多く、財布をあまり開かず物が売れていない。
		百貨店（営業担当）	単価の動き	・客単価が下がっている。
		百貨店（営業担当）	来客数の動き	・降雪などの天候不良を除けば、来客数及び売上は比較的順調に推移している。当店の動向も同様に、順調に推移している。
		百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・クリアランスセールが始まり、各商材群はおおむね堅調に推移している。ただし、食料品については物産展催事を含め、前年実績の確保には至っていない。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・平成18年以來の大雪となり、1月後半は特に買物に出るのが大変だったようである。また、野菜価格の高騰が起きているため買い控えもあり、売上は上がっても適正な利益を得られない。
		スーパー（統括）	販売量の動き	・福袋は例年どおりの動きだったが、食品の普段の買物は目的指向、価格指向が強く、関連販売商材の動向が不調である。衣料品は、防寒のアウトターは気温の低下で相変わらず好調であるものの、発熱系肌着は一通り行き渡ったためか堅調に推移しているが、大きく伸びてはいない。
コンビニ（経営者）		お客様の様子	・3か月前と比べてそれほど大きな変化は感じられず、やや悪い状況は変わらない。	
コンビニ（店長）		お客様の様子	・3か月前と比べて買上金額、客単価は少なくなってきたものの、客数は若干増えてきているので、売上はそれほど変わっていない。	
衣料品専門店（経営者）	それ以外	・先行き不安か、買物客が商店街に全く見られない。		
衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・今回は天気が良い日が続き、冬物値下げセールをしたにもかかわらず、来客数、売上共に前年比10%減前後と、客は買物に慎重な傾向である。		

乗用車販売店 (経営者)	単価の動き	・販売対象車が軽自動車及び低燃費の小型車に偏り、それに伴って利益が少ない状態が続いている。	
乗用車販売店 (管理担当)	販売量の動き	・車検、点検その他整備車両の入庫数及び売上は減収減益だが、新車販売は横ばいである。	
乗用車販売店 (販売担当)	販売量の動き	・3か月前から落ち込んでいる状態だったのだが、今月はなぜか中古車と新車の受注、販売量が少し伸びている。ただし特別な理由はなく、たまたま今月が良かっただけである。景気はそれほど良くなっているはず、変わらず推移している。	
一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・昼間は若干増えているが夜は減少しているため、来客数はほとんど変わらず、少ない状況である。	
観光型旅館(経営者)	それ以外	・国内総生産はバブル期を上回っており景気が悪いはずはないのだが、当社の動向は伴っていない。	
都市型ホテル (経営者)	来客数の動き	・市内には空き店舗が目立ち、同業の閉鎖もあって活気がなくなっており、閉塞感が続いている。	
旅行代理店(従業員)	お客様の様子	・円高、ドル安、ユーロ安によって価格が不安定な状態が続いている。	
旅行代理店(副支店長)	それ以外	・経済的に良くなる風潮が見られない。	
通信会社(経営者)	販売量の動き	・LPガス販売では、寒さが続いているおかげで一般家庭の使用料は昨年より若干増えているが、機器等は相変わらず壊れない限り買換ええない状況が続いている。	
通信会社(販売担当)	お客様の様子	・悪くなってくのではないかと不安感があるが、集客数、販売数共に目立って減少している状況ではない。	
通信会社(局長)	お客様の様子	・販売数量は好調に推移しているが、販売努力によってであり、景気改善が要因ではない。高価格商材の販売に苦戦しており、低価格商材にシフトする傾向が強まっている。	
通信会社(営業担当)	来客数の動き	・製造業の一部で週休を増やした所も出てきており、春闘の季節を迎えても賃上げを信じている労働者はほんのわずかである。新入学や就職を控えていても準備は最低限と考えている人も多い。	
遊園地(職員)	来客数の動き	・東日本大震災からの回復傾向が見られた3か月前と比べると、来客数の動きに大きな変動は見られない。1月に入り気温が低い日が続いたことや降雪により、来客数の動きが良いとは言えない状況である。	
ゴルフ練習場 (経営者)	それ以外	・東日本大震災の影響で建物や日用品に損傷を受け、修理をしている所がまだ多く見られる。	
競輪場(職員)	お客様の様子	・来場者数、買上単価共にそれほど変化が見られない。	
その他サービス [清掃](所長)	それ以外	・気温の低い日が続いてストーブの燃料等の消費が多くなってきたが、生活費全体を見ると変化がないため、景気の改善にはつながっていない。	
設計事務所(経営者)	来客数の動き	・仕事量の減少に変わりはなく、新たな計画は少ない。	
設計事務所(所長)	来客数の動き	・前月、前々月に比べると少なくなってきている。	
設計事務所(所長)	来客数の動き	・土日は特に来客数が多く、対応に追われている状態で、3か月前と比べて忙しさは変わらない。	
設計事務所(所長)	来客数の動き	・昨年後半から相談などで来る客がいない状態が続いている。東日本大震災の直接的な影響はないと思うが、心理的に萎縮して設備投資や住宅建設にブレーキが掛かっている。	
住宅販売会社 (従業員)	お客様の様子	・別荘の購入希望より売却希望が多い状態が続いている。	
やや悪くなっている	商店街(代表者)	競争相手の様子	・最近、同じ商品を他店の価格と比較する客が多くなってきている。
	商店街(代表者)	販売量の動き	・初売りもさほど伸びずバーゲンも不振で、気候ばかりではなく、買物気分もすっかり冷え切ってしまった。
	一般小売店[家電](経営者)	お客様の様子	・商品の動きが非常に鈍い。異常気象の寒波で暖房器具に期待したいが、商品が行き渡っているのか我慢なのか、消費に結び付かない。
	一般小売店[家電](経営者)	販売量の動き	・客の購買力が低下し、販売量が極端に落ち込んできている。
	一般小売店[青果](店長)	販売量の動き	・例年だと12～1月は干し芋の地方発送がかなりあるが、今年は放射性物質の風評でほとんど発送が無く、低迷している。

百貨店（総務担当）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> ・前年是有名ブランド菓子が年賀、ギフトに大好評で、1社で1か月間650万円の売上があったが、今年はそのお菓子がなく他の展開を行ったものの、100万円は補てんできたが不足分550万円は確保できず、食品全体では前年比43.5%と非常に厳しい売上になっている。それに伴って、店全体の売上も90%を割り込んでしまっている。
百貨店（店長）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・月半ばの雪や、例年より低めの気温などにより、外出ムードが低調であるため、やや悪くなっている。
スーパー（経営者）	競争相手の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・価格競争がますます激化している。
スーパー（総務担当）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・年末は気温低下の影響で防寒衣料を中心に一時的に上昇したが、現在は落ち着いている。
コンビニ（経営者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始からスキー客が前年より10～15%ほど少なくなっている。
コンビニ（経営者）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・前年に比べると伸びているが、例年1～2月はあまり良い月ではないので、数か月前に比べると来客数、販売量共に落ちている。
コンビニ（経営者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・客の買上点数は多いが、年が明けてから天候不良や競合店の動きのためか、客数が減っている。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・販売台数は以前に比べれば105%以上だが、収益が伴っておらず、以前より下がっている。
住関連専門店（統括）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数は堅調だが、1人当たりの買上点数及び1品単価の下落が見られる。
その他専門店 [ガソリンスタンド]（従業員）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の販売量は前年比10%減であるため、やや悪くなっている。
高級レストラン（店長）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・正月以降の落ち込みが激しく、前年比で20%近く売上が下がっている。
観光型ホテル（営業担当）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・忘年会、新年会の需要はそれなりにあったが、宿泊部門が低調である。年末年始は曜日並びも悪かったため、来客数が思いのほか伸びず、ここ3か月は総じてあまり良い収支を得られていない。
都市型ホテル（支配人）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス客の動きがまだまだ戻っていない。また、福島第一原子力発電所の事故の風評被害が大きく、週末の行楽客、観光客もまだ戻っていない。
都市型ホテル（営業担当）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・1月は例年来客数が落ちるが、前年と比べても今年は落ち幅が大きく、数か月前と比べても少し減少が大きいため、やや悪くなっている。
旅行代理店（所長）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数は徐々に戻ってきてはいるものの、週末、連休等に限定されており、それ以外の平日に関してはまだまだである。外国人客も当地以外の場所ではある程度戻ってきているものの、こちらはまだまだの状態です。福島第一原子力発電所の事故の収束が見えない限り厳しい。
旅行代理店（副支店長）	お客様の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・例年の1月は、動きが鈍くても春先の受注が入って来る時期であるが、その春先の受注も少ない。円高や燃料価格の高騰による先行き不安から、大手企業の輸出の動きが非常に厳しくなっている。
タクシー運転手 テーマパーク（職員）	お客様の様子 来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・夜の飲食の来客が少ない。 ・冬季の閑散期ではあるが、例年よりも来客数が少ない。
ゴルフ場（副支配人）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・1～3月の初めまではクローズ期間になっており、その間は入会の販売をしているが、なかなか思うようにいかない。景気の影響もあるが、販売は前年をかなり下回っている。
ゴルフ場（支配人）	それ以外	<ul style="list-style-type: none"> ・正月の1週間は営業できたが、その後、周辺コースと料金での集客合戦があり予約が伸びず、月半ばからは雪と寒波でクローズが続き、社員、バイトの出勤調整を行っている。
ゴルフ場（業務担当）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・客は金額に敏感で、余分な買物をしない傾向が見られる。
その他レジャー施設 [アミューズメント]（職員）	販売量の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・年末から年始にかけては来客数も単価もまずまずの動きだったが、第1週目を過ぎる辺りから、特に深夜帯の客数が減り、全体の中で特にネットカフェ関係の客数が少なくなっている。
美容室（経営者）	来客数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の成人式の日以降、来客数がずっと少なくなっている。

	美容室（経営者）	来客数の動き	・成人式の客の総数は前年の半分である。着物販売業者からの紹介は価格を低くされ、そのために数をこなさなくてはならず、人件費から考えると利益は出ないが、その紹介に頼らざるを得ないのが現状である。
	その他サービス 〔立体駐車場〕 （従業員）	販売量の動き	・3か月前と比べると来客数は約6%、売上も約10%減っており、総体的な販売量はマイナスである。サービス券の使用枚数が多く、現金の収入が減っている。
	住宅販売会社 （経営者）	販売量の動き	・市内では中堅と大手が販売に苦戦し、在庫がたまりつつある。
	住宅販売会社 （従業員）	販売量の動き	・例年1月は厳しく、購入意欲や興味が低いため、やや悪くなっている。
悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・寒さと雪のためと思うが、来客数が極端に悪い。2日の初売りも雪のためか、前年よりも更に悪化している。
	一般小売店〔衣料〕（経営者）	来客数の動き	・寒くなってきた衣料品の売上が上がるかという雰囲気ではあるが、全く客も来ないし売上も上がっていない。
	衣料品専門店（販売担当）	お客様の様子	・年明け早々、一週間程度は正月の元気の雰囲気があり、買物に興味を持っている客が幾分いたが、それ以降は今の厳しい寒さ以上、氷河期に近いくらいの冷え込みである。
	家電量販店（店長）	販売量の動き	・前年3月までのエコポイント商材の回復が遅れている。特に地上デジタル放送化のために特需となったテレビ関連商材は2けた以上の落ち込みである。
	住関連専門店（仕入担当）	来客数の動き	・1月に入り極端に客数が減少している。年末が活況であったため、余計にその落差を感じる。消費税増税の議論や石油問題など、消費に対してネガティブな情報が続いていることが要因である。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・新年会は前半は無いに等しく、後半に入り地元客の予約があったが、前年並みとは言えず、悪くなっている。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・夜の来客数が激減しており、店の周りの通行人数も少なくなっている。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・夜はほとんど人出が無い状況で、比較的落ち込みの少なかったランチも、このところ目に見えて落ち込んでいる。
	スナック（経営者）	お客様の様子	・客の様子もそうだが、競争相手の様子も気に掛かっている。ともかく本当に景気が悪い。
	タクシー（経営者）	お客様の様子	・新年会があっても二次会に行く人は少ない。深夜の動きも切り上げが早く、前年同月比で11%減である。
企業動向関連	良くなっている	その他製造業〔環境機器〕（経営者）	受注量や販売量の動き ・当社は開発型の企業であり、開発装置の提案販売、メンテナンスリース一体型の営業を行っている。主力商品の納品が好調で、良くなっている。
	やや良くなっている	金属製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き ・受注は全体で約20%増で継続しており、その分、社員、技術者の補充をしている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き ・当社は電動工具の部品を作っているため、東日本大震災による特需だと思われる注文が少し多めになっている。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き ・主要客先からのボタン電話システム部品組立の受注が、少し上向きになっている。
	金融業（役員）	取引先の様子	・当地の自動車部品製造業2、3社においては受注が前年同月比120%強で推移しており、残業の増加や派遣従業員を中心に雇用が拡大している。
	広告代理店（営業担当）	受注量や販売量の動き	・販売促進チラシや、営業案内パンフレットの受注が増えており、前年同月より2割増で進捗している。
	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	取引先の様子	・中旬からの冷え込みに加えて下旬の大雪で、冬物商材の売行きが好調だと聞いている。今月のチラシ出荷量は101%となっている。
変わらない	食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・各メーカー共、新製品の投入、工場見学者の呼び込み等に努力はしているものの、国内景気の悪化により販売量、金額共に前年実績を上回るの難しい状況である。
	化学工業（経営者）	受注量や販売量の動き	・市況が悪いなかではあるが、価格の値上げを打ち出している。時間はかかるかもしれないが、改善しないとコスト増に耐えていけない。
	窯業・土石製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・季節的な要因で残業などを行っているが、相変わらず悪い状況である。
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・昨年の暮れの見積で年間1億円ほどの仕事が、中国で生産するというでなくなったため、当社としては今年から相当厳しい状況に置かれるが、現状は10～1月とほぼ同じくらいである。

	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・タイの洪水の影響がいまだにあり、周りの企業でも忙しい会社と仕事のない会社との差が大きい。今のところ円高の影響は直接見えておらず、厳しさのなかでも何とか安定した受注を確保している。	
	輸送用機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・2～3月は取引先の様子からまだ分からないが、12～1月は非常に良く、前年からの好調を維持している。	
	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・新年度を控えて特にインターネット通販、ホームセンター、家電量販店向けの新生活商材が例年より早く動き出している状況で、物量も増えている。また、乾燥しているため加湿器やオイルヒーターなどの商品も目立って動いている。しかし、燃料価格の高騰により、輸送業界としては利益が薄く、厳しい状況が続いている。	
	社会保険労務士	取引先の様子	・秋以降、東北の復興関連に必要な製品の在庫が減り、増産したりする工場もあるが、大部分の事業所に大きな変化はない。	
	経営コンサルタント	取引先の様子	・1月ということもあり、建設関連を除いて産業界、消費活動には大きな変化がない。	
	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・特段の変化は見られない。	
やや悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・店頭一般商材の受注はわずかながらあるものの、特注品に関しては全く無い状態である。	
	一般機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・自動車関連の動きは試作、量産共に忙しい状況が続いているが、油圧建設機械関連の仕事は、年明けから在庫調整のため減産に入っている。	
	輸送用機械器具製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・3か月前と比べて受注量が少しだが落ち始めている。特に3か月前の生産の見通しから実際には下振れてきた状況であり、今後も受注は少し減りつつある。	
	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・1月早々に開催された大規模な宝飾展示会では、売上は前年並みだったが来場者は減少している。また、ほとんどの出展社がブースの規模を縮小したことによる全体規模の縮小は、現在の宝飾市場の低迷を物語っている。中国からのバイヤーも買いが鈍っている。	
	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・観光業はオフシーズンになっており、製造業は円高の影響で受注減となっているため、やや悪くなっている。	
	金融業（調査担当）	取引先の様子	・県内製造業は円高の長期化や海外需要の鈍化の影響で、受注に影響が及び始めている。	
	不動産業（経営者）	取引先の様子	・契約内容は継続されたが契約額が縮小され、受け入れるしかない状況である。	
悪くなっている	建設業（総務担当）	それ以外	・受注に関しては相変わらず同額による数社でのくじ引きのため、くじに当たらない状況が続いている。1月末での受注金額は前年より大幅増だが、工期が2年を越えるものがあり、これを除くと前年より受注減になってしまう。	
	不動産業（管理担当）	受注価格や販売価格の動き	・オーナーから、管理内容は変えず金額を下げるよう、見直しの依頼が多くなっている。また、例年より寒いため節電があまりできず、光熱費が増加してしまっている。	
雇用関連	良くなっている	○	○	○
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求職者数の動き	・他社は分からないが、当社はタイの洪水の影響で今のところ調子が良く、上手くいっている。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・東日本大震災による影響も大分落ち着きを取り戻してきており、大量解雇も無かったことから、新規求職者数はここ3か月減少しており、今年度初めて前年比でマイナスになったことから、景気はやや良くなっている。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・建売住宅関連と自動車関連部品等は、年末年始ということもあり動きが鈍っているが、小売、衣料品、食品関係などの求人は目立っている。依然として介護関係のサービス業務などには人が集まらない状況が見られるが、自動車、携帯の電子関係が幾分動きが出始めている状況である。
職業安定所（職員）		求人数の動き	・特に電機関係など、合理化するような大手企業も一部で見られるが、求人数は3か月前と同水準で推移しているため、比較的良好的な状況が続いている。	

	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・求人倍率が少しずつ上昇していることに目が行くが、企業側の従業員募集、採用に対する意欲の上昇は感触としてない。有効期限切れ求人票の募集継続に対しては快く了解が得られるが、採用数を増やしているわけではなく、採用基準に該当する求職者がもし来れば考えるという対応が増えている。
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・大量に解雇する事業所も最近また少しずつ見られてきているが、求人、求職はやや落ち着いている。
	学校〔専門学校〕（副校長）	雇用形態の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者数、求人社数共にあまり変化がなく、一向に増えてこない。当校でも大学並みの内定率70%であり、あと2か月で全員を就職させることができるかどうかといった求人数である。
やや悪くなっている	人材派遣会社（管理担当）	求人数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・好調は維持しているが、3か月前の求人が非常に多かったため、3か月前と比較するとやや悪くなっている。
	人材派遣会社（営業担当）	雇用形態の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・正規雇用が減少し、非正規雇用がますます増えている。さらにその内容は労働者側が不利となるような条件であり、深夜短時間勤務、土日祝だけの勤務、プライダル挙式を1件担当して幾らというものなどで、平日9～5時勤務、社会保険完備のものは減ってきている。
	職業安定所（職員）	求職者数の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・今月は新規求職者が増加しており、新規求人については前半は良かったが、後半から急に少なくなっている。
悪くなっている	求人情報誌製作会社（経営者）	周辺企業の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺企業の多くは特にこの1月は景気が悪く、売上が大幅に減少しているため、求人広告を掲載する企業が極端に少ない。